

特集

「せいちようき」をみんなで支えていくために…

「成長樹(期)子育て実践ポイント」更新!

子どもたちのすこやかな成長は、みんなの願い、みんなの喜びであり、休みなし、待たなしの大仕事(子育て)を、みんなで応援していこう、子育てのまちづくりを市民総参加で、と市では、「おかや子育て憲章」を掲げ、「輝く子どもの育成」に取り組んでいます。

憲章の内容を具体化し、家庭や地域の役割を掘り起こしていくための子育て参考書「成長樹(期)子育て実践ポイント」は、作成から4年が経過し、ここで活用に重点を置いて見直しを加え、リニューアルを行いました。そこで今回は、「成長樹(期)子育て実践ポイント」から、夢と希望を明日につなげる子育てについて、わたしたちにできることやかわり方について、考えてみたいと思います。

「成長樹(期)子育て実践ポイント」は…

◇「おかや子育て憲章」を具現化し、子育てのまちづくりを推進するツールです。

おかや子育て憲章

わたくしたち岡谷市民は、未来を担う子どもたちの健全な成長を願い、
子どもの心の自立を支えるため、
市民総参加による子育てのまちづくりを進めます。

わたくしたちは、

- 明るく元気で健やかな子どもに育てます。
- 命を大切にし、感謝の心と思いやりのある子どもに育てます。
- 自ら求め、粘り強くやり抜く子どもに育てます。
- 行動に責任を持ち、ひとり立ちのできる子どもに育てます。
- 力を合わせて人のために尽くし、郷土を愛する子どもに育てます。



◇子育てに関わる多くの人の体験や経験から生まれた、岡谷オリジナルの育児バイブルです。

◇成長期を樹木に見立て、胎児期から高校期まで、それぞれの発達段階ごとに子育てのポイントを示し、心温まるキャッチフレーズで、悩んだり迷ったりしているおとうさん、おかあさんを励まします。

◇家庭や地域が、子育てのまちづくりに積極的にかかわるためのベース資料です。

※「成長樹(期)子育て実践ポイント」は生涯学習課窓口でお渡しします。また市ホームページにも掲載しています。



今の子育てキーワード(幼児期) 『早寝 早起き 朝ごはん』

決まった時間に寝て起きて朝ごはんを食べることで、1日を元気に過ごすことができます。規則正しい生活をつくってあげることが、親の役目です。テレビやDVDなどメディアに触れる時間は、短くしましょう。

～成長樹(期)子育て実践ポイントより～

すこやかに…と願いをこめて、リニューアル!

リニューアルのポイントとは?

作成に携わったメンバーに聞きました。

まず、「現在」に即したものに、ということがあります。普遍的なものを大切にする一方、急激な社会の変化には新しい観点からの情報も必要。自己肯定感を育む内容などが加わり、さまざまなメディアから、さまざまな情報があふれる時代に、どう対処していくかなども具体的に示しました。



岡谷市社会教育委員の会議
副会長 濱 道夫さん

作成することではなく、活用することがだいじなので、配布ではなくて配付、つまり、一人ひとりの心にしっかりと届くものにと考えました。とくに、地域での認知や活用が広がるよう、あらかじめ意見を集約するなど、連携の橋渡しができるよう努めました。子どもを元気に育てるには、親が、大人が、元気でいきいきしていること。双方向での助け合いのかたちや相談機関をわかりやすくしました。



ほんとうに伝えたいことが、きちんと伝わるように、だいじなものにしばって、内容を整理しました。「ことば」はとても大切。だれにもわかりやすく、印象に残るようにと意識しました。



岡谷市社会教育委員の会議
会長 高木千奈美さん

親としての準備をする妊娠中も重要。「胎児期」を加えました。「胎児期」から子育て。コンパクト版を母子手帳といっしょに渡して、まずは「成長樹(期)子育て実践ポイント」を知ってもらう工夫としました。本編を「胎児期」「乳児期」「幼児期」「小学校低学年期」「小学校高学年期」「中学校期(高校期)」と分冊化しリーフレットにしたことで、使いやすくなったと思います。



社会教育委員って?

社会教育に、各方面の良識と経験を広く反映させるための組織で、教育委員会が、家庭教育、生涯学習、文化、芸術、スポーツ活動などに理解のある人や経験者を、地域から選んで委嘱しています。委員は、地域の教育文化力の向上や豊かな学習資源の活用が、民間と行政との緊密な連携のもとに進められるよう、必要な調査研究を行い、会議を開いて審議し、社会教育(生涯学習)の計画の立案をはじめ、教育委員会の諮問に応じ意見を述べるなどをします。岡谷市の委員は10名。「成長樹(期)子育て実践ポイント」リニューアルについても、教育委員会からの諮問を受け、昨年8月から、委員会での研究、検討を重ね、3月に提言をまとめました。答申を受けた市は、4月に改訂版を完成させました。



今井では、乳幼児とそのお
かあさんを見守り支援してい
く「子育てミニ集会・ゆめっ子」
を、区の更生保護女性会、
青少年健全育成協議会、地
域のボランティアのみなさんの
協力で、年に11回開催してい
ます。

「広いところで子どもを遊
ばせることができる」「お母
さん同士、さらに地域のみな
さんとも知り合いになり、仲
間になれる」「子どもの成長
の喜びをみんなで共有できる」
「お茶のみが楽しい」と、ふれ



今井区
青少年健全育成協議会
今井 千枝さん

【地域で活用】
子育てミニ集会で
早くも紹介!



あいの輪が広がって、多いとき
には20組くらい親子が集いま
す。「はじめて参加します!」
という声を聞くと、うれし
いですね。4月には、「成長樹
(期)子育て実践ポイントをご
存じですか? 今度新しくなっ
たんですよ」とみなさんにご
紹介しました。今後は、区
のおたよりに載せるなど工夫
をするとともに、ミニ集会の
なかで、さらに活用する機会
をつくっていききたいと、計画
中
です。

「成長樹(期)子育て実践
ポイント」は、先輩おかあさ
んからのことばとして、すご
く力になると思います。みな
さんに知ってほしいですね。情
報発信は、地域子育て支援
の拠点「こどものくに」の役割
でもあるので、おとうさん、
おかあさんへのアドバイスの折
などに、提示し広めていきたく
と思います。

「こどものくに」は、いつで
も好きな時に親子で訪れて、
のびのび遊べる空間。身体を
動かしたり、講座を楽しんだ
り、おかあさん同士、また
職員との交流などを通じて、
気持ちを取り
リフレッシュしたり、
元気を蓄えた
り、ほっとくつ
ろいだり、そ
んな使い方がで
きるのが特徴
です。看護師、
栄養士、保育



士がおり、悩みや不安の解決
にも協力。食育の講座は、
食のヒントがいっぱいと喜ばれ
ています。

人とかかわりは、子育て
に欠かせないもの。人間関係
の刺激は、子どもにもいい影
響を与えますし、ストレスを
感じているおかあさんも元気
になります。人と話したり、
かかわることが苦手な人も気
軽に来られるような場を心が
け、保育園併設の子育て支
援センターなどと連携し、よ
りよい子育てができるよう、
みんなで応援しています。



子育て支援館
「こどものくに」館長
中島るみ子さん

【施設で活用】
子育てが楽しみと
なるように…
応援します!

問合せ●生涯学習課(内線1231)

岡谷市子育て支援サイト
子育て支援メールマガジン

げんきっずおかや

<http://www.city.okaya.lg.jp/kosodate/>

子育てに関する、お知らせ・行
事案内・手続きなど、パソコン
や携帯電話に月2回配信。

まずは利用登録!

今すぐアクセス▶▶



問合せ●子ども課(内線1264)